

設定「個人用設定」

個人用設定の項目は次のとおりです。

個人用設定



テーマを選択して適用する



- 1 背景
背景画像、色、スライドショー >
- 2 色
アクセントカラー、透明度効果、配色テーマ >
- 3 テーマ >
- 4 ロック画面
ロック画面の画像、アプリ、アニメーション >
- テキスト入力
タッチキーボード、音声入力、絵文字など、入力方式エディター >
- 5 スタート
最近使ったアプリ、アイテム、フォルダー >
- 6 タスクバー
タスクバーの動作、システムピン >
- フォント
インストール、管理 >
- デバイスの使用状況
お使いのデバイスを使用して、Microsoft エクスペリエンス内でパーソナライズされたヒント、広告、推奨事項を取得するために計画しているすべての方法を選択します。 >

(1) 画像

個人用設定の「背景」をクリックすると、現在のデスクトップの背景に設定されている状態が表示されます。**(※この画面では「背景をカスタマイズ」のところで「画像」が設定されています。)**

① 右方にある下向き三角^①をクリックすると、背景として設定できる種類が表示されます。



② ここで「画像」^②を選択し、「写真を参照」ボタン^③をクリックすると、背景に設定したい画像ファイルを選択するウィンドウが開くので、好みの画像^④を選択して、「画像を選ぶ」^⑤をクリックします。

背景画像が変更
されました。



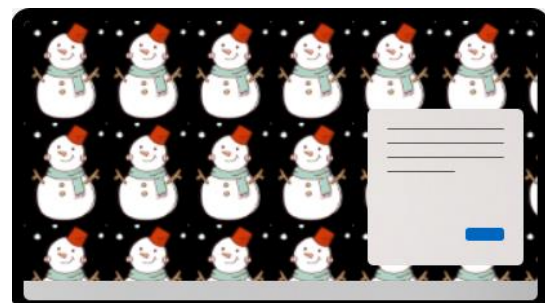
③ 右方にある下向き三角⁶をクリックすると、画像の配置方法の選択肢が表示されます。



ここで「ページ幅に合わせる」⁷を選択します。
これで、デスクトップの横幅に合わせて画像が調整されて表示されます。(※通常はこの設定でOK)

しかし、背景に設定したい元画像が小さい場合などは、「拡大して表示」や「並べて表示」、「中央に表示」などに設定することもできます。

★小さい画像を「並べて表示」⁸に設定すると右のような背景になります。



(2) 単色

「背景をカスタマイズ」のところで「単色」¹を選んだ場合は、次の設定画面になります。

「色の表示」²をクリックすると、さらに詳細な色の選択³ができます



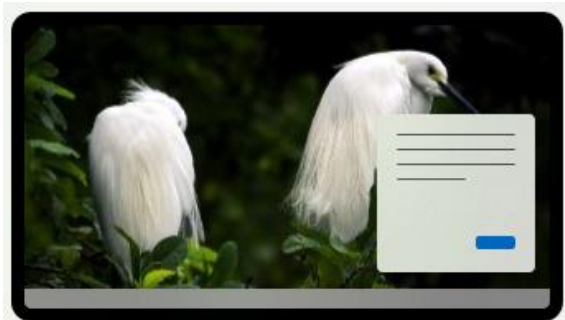
(3) スライドショー

「背景をカスタマイズ」のところで「スライドショー」^①を選んだ場合は、次の設定画面になります。「参照」^②でスライドショーに設定する画像（複数）が入っているフォルダーを選択します。他に「画像の切り替え間隔」^③、「画像の順序をシャッフルするかどうか」^④、「画像の表示方法」^⑤を指定します。



(4) Windows スポットライト

「背景をカスタマイズ」のところで「Windows スポットライト」を選んだ場合は、システムが自動的にネット上から新しい画像をダウンロードして表示します。表示される画像はランダムですが、学習機能により傾向を自動判別するようになります。



2 色

「色」の設定では、Windows とアプリに表示される色を変更できます。

(1) モードを選ぶ

「モードを選ぶ」^①では、「ライト」、「ダーク」及び「カスタム」から適用したいモードを選択します。



- ① ライト： 白でシステムの標準です。
- ② ダーク： 黒で、**エクスプローラー、設定、タスクバー、スタート、電卓アプリ、メールアプリ、チャット、通知領域等のウィンドウが黒くなります。**

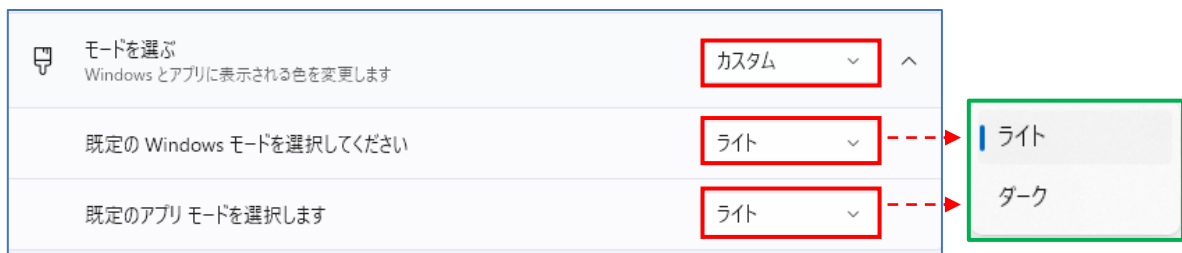
①ライトを選んだときの画面



②ダークを選んだときの画面



- ③ カスタム：「既定の Windows モード」と「既定のアプリモード」があり、それぞれ「ライト」と「ダーク」から選択できます。

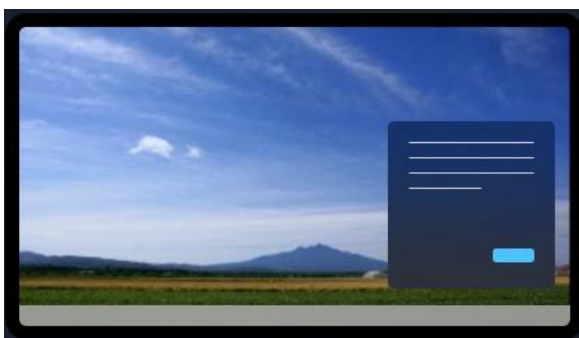


区 別	色変更対象項目
既定の Windows モード	スタート、タスクバー、通知領域
既定のアプリモード	エクスプローラー、設定、電卓アプリ、メールアプリ等

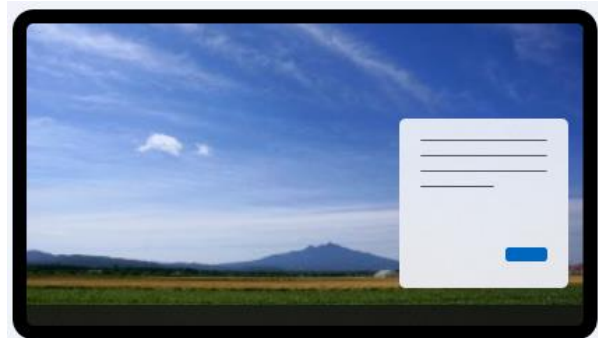
★ 「カスタム設定」では、モードの両方とも同じ色を選択すると結局「白」か「黒」になるので、「カスタム設定」の意味はありません。結局、次の①か②の 2 者択一になります。

- ① 既定の Windows モードで「ライト」を選び、既定のアプリモードで「ダーク」を選ぶ。
- ② 「既定の Windows モード」で「ダーク」を選び「既定のアプリモード」で「ライト」を選ぶ。

①を選んだときの画面

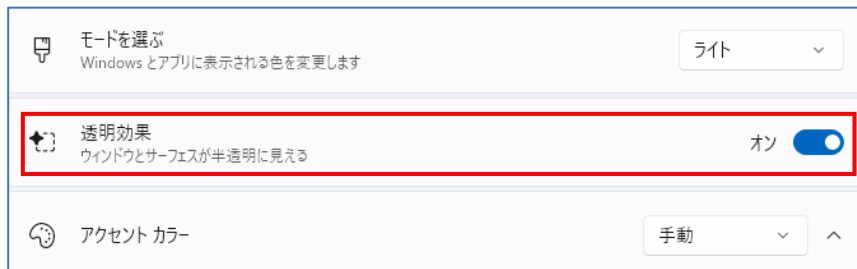


②を選んだときの画面



(2) 透明効果

オンにすると透明効果がかかります。標準ではオンになっています。



★ タスクバーの背景が少し透きとおって見える程度です。

(3) アクセントカラー

アクセントカラーは、①「スタート、タスクバー、通知領域」と②「タイトルバーとウィンドウ枠線にアクセントとなる色を付ける機能です。

① アクセントカラーの選択方法

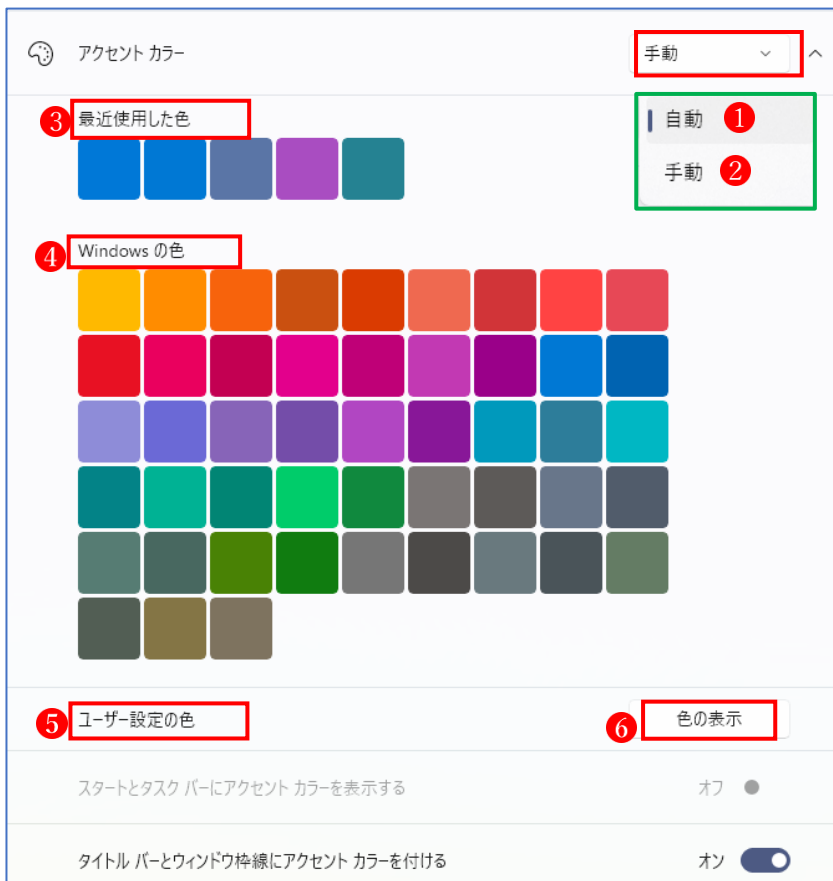
自動と手動を切り替えます。自動①にすると Windows の標準の色となります。

手動②にすると様々な色に設定できます。

ア 最近使用した色：③最近使用した最大で5色まで色が並びます。

イ Windows の色：④48色から選択できます。全ての色に色名が付いています。クリックするとその色がアクセントカラーとなります。

ウ ユーザー設定の色：⑤「色の表示」⑥をクリックし、好みの色を選択することで好きな色を設定できます。



② アクセントカラーの適用

ア 「スタートとタスクバーにアクセントカラーを表示する」**7**をオンにすると**スタート、タスクバー、通知領域**がアクセントカラーで指定した色になります。

★ ただし、「モードを選ぶ」で「ライト」を選択するとチェックすることはできません。
モードを「ダーク」にするか、「カスタム」を選択して「既定の Windows モード」を「ダーク」にした場合のみチェックが可能です。

イ 「タイトルバーとウィンドウ枠線にアクセントカラーを付ける」**8**をオンにすると**タイトルバーとウィンドウの境界線**にアクセントカラーで指定した色が付きます。

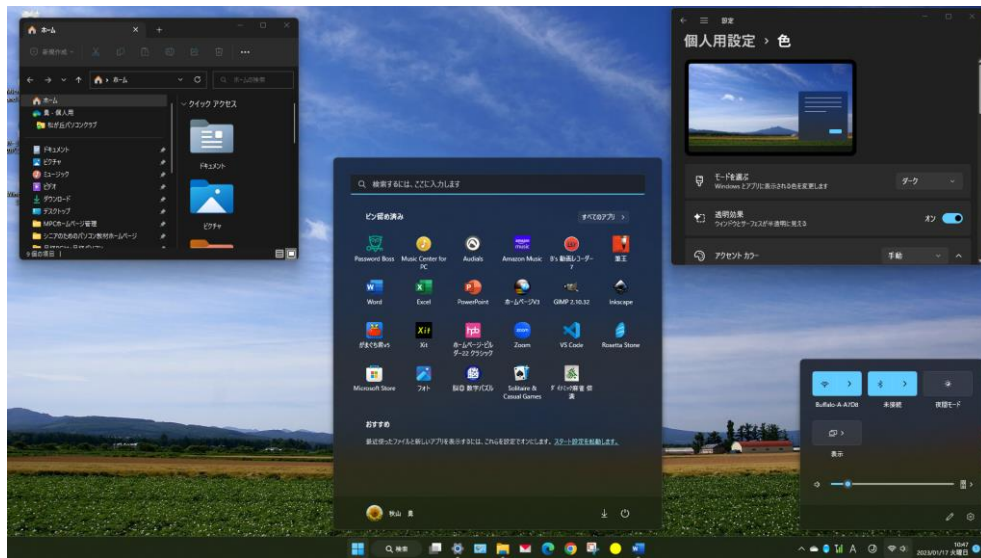


★ 次のようにアクセント色を設定してみました。

- モード「ダーク」
- 透明効果「オン」
- アクセントカラー「手動」→ブルー（最近使用した色から）



★ このような感じになります。



3 テーマ

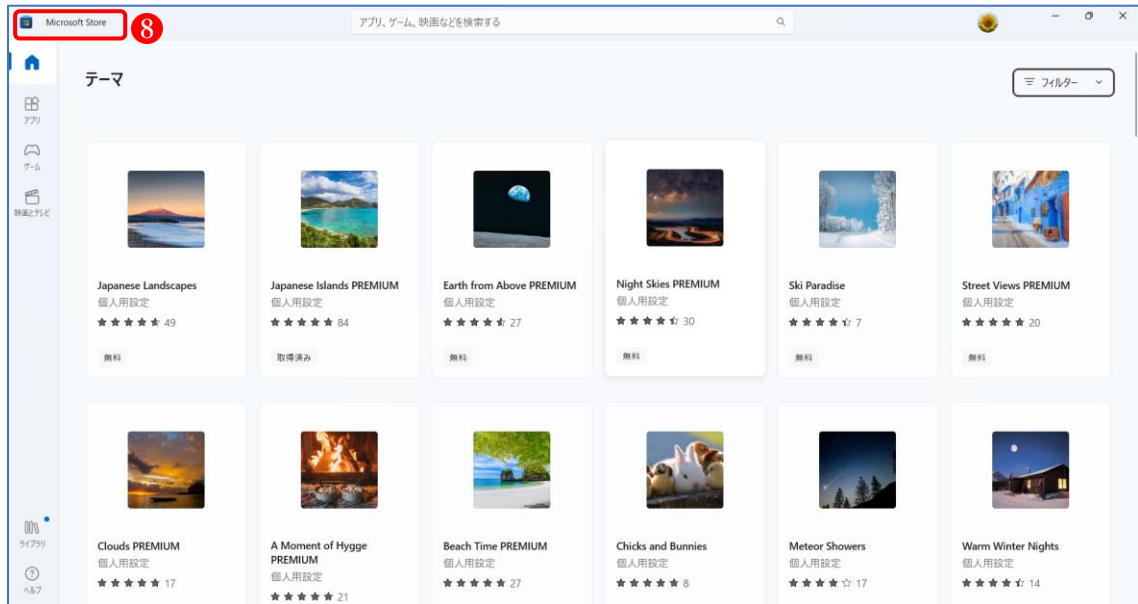
「Windows 11」のデフォルトでは、「Windows (ライト)」と呼ばれるテーマが採用されており、青い布のひだのような背景（壁紙）が設定されています。テーマは、背景や色などがまとめて設定されたもので、テーマを変えるだけで、デスクトップの背景やウィンドウの色などをまとめて変更できます。Windows 11では、デフォルトで6種類のテーマが用意されています。

- ①Windows (ライト 1 イメージ)
- ②Windows (dark 1 イメージ)
- ③光彩 (4 イメージ)
- ④キャプチャされたモーション(4 イメージ)
- ⑤日の出(4 イメージ)
- ⑥フロー(4 イメージ)

個人用設定 > テーマ

The screenshot shows the Windows 11 Personalization settings for Themes. The current theme is 'Windows (Light)'. The background is 'Thin Blue' and the color is 'Blue'. The sound is 'Windows Standard' and the mouse cursor is 'Windows Standard'. There is a button to 'Use Custom Theme'. Below this, there are seven theme thumbnails. The first three are 'Windows (Light)', 'Windows (Dark 1)', and 'Light' (labeled 3). The next four are 'Captured Motion' (labeled 4), 'Sunrise' (labeled 5), and 'Flow' (labeled 6). A red dashed arrow points from the 'Microsoft Store' button to the 'Theme Reference' button, with a red circle containing the number 7 above it.

- ★ 「現在のテーマ」欄に気に入ったテーマがない場合は、Microsoft Store からダウンロードすることが可能です。「現在のテーマ」欄の下側にある「Microsoft Store から追加のテーマを入手する」欄の「テーマの参照」ボタン ⑦ クリックすると、Microsoft Store アプリ ⑧ が起動し、ダウンロード可能なテーマが表示されます。気に入ったテーマをクリックし、開いた画面で「入手」ボタンをクリックします。ダウンロードが完了すると、「現在のテーマ」欄に新しいテーマが追加されます。

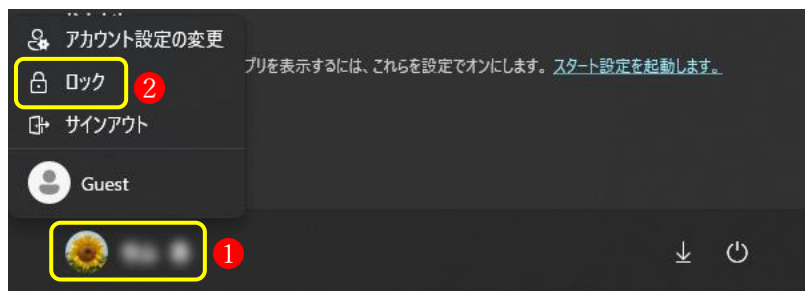


4 ロック画面

ロック画面とは、「パソコン起動後」や「スリープからの復帰時」などに表示される画面のことです。

(1) ロック画面へ移行する方法

- ① 「スタート」ボタンをクリックします。
- ② 「ユーザーアカウント」ボタン ① をクリックし「ロック」ボタン ② をクリックします。するとロック画面に移行します。



- ★ 席を離れるときなど、デスクトップの状態を見られたくない場合は、このような操作を行います。

(2) ロック画面の設定方法

ロック画面には、次の設定を行うことができます。

- ① ロック画面に表示するオブジェクトを選択する
- ② ロック画面にトリビアやヒントなどの情報を表示する（オン／オフ）
- ③ ロック画面に表示するアプリを選択する
- ④ サインイン画面にロック画面の背景画像を表示する（オン／オフ）

The screenshot shows the Windows Settings application with the 'Lock screen' settings page. The title bar reads '個人用設定 > ロック画面'. A preview window at the top shows a lock screen with a blue background, the time '11:51', and the date '1月17日 (火曜日)'. A yellow callout box points to this preview with the text 'こんな感じに表示されます'. Below the preview, the 'Lock screen for personal use' section is active. A dropdown menu is open for the 'Image' setting, showing options: 'Windows スポットライト', '画像', and 'スライドショー'. The 'Image' option is selected. Below this, there is a checked checkbox for 'Show tips and tricks on the lock screen'. The 'Lock screen status' section has a dropdown menu open for the 'App' setting, showing options: 'なし', '天気', 'Xbox コンソール コンパニオン', 'メール', and 'カレンダー'. The 'Calendar' option is selected. At the bottom, the 'Show lock screen background on sign-in screen' toggle is turned 'オン' (On).

(3) ロック画面の解除方法

ロック画面の上でクリックし、サインイン画面が表示されたら、4桁のPINコードまたはパスワードを入力します。これで、元の画面に復帰します。もし、サインインオプションが表示された場合は、PINコードかパスワードか自分が覚えている方を選択してください。

5 スタート

スタートボタンを押したときに表示されるウィンドウの「レイアウト」や「表示するもの」は自分の使いやすいようにカスタマイズすることができます。



(1) レイアウト ①

スタートウィンドウは、ピン留めに使用する列数を選択することができます。

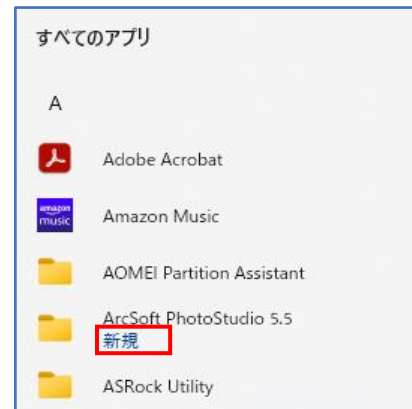
① 4列 (6個×4列=24個) ② 3列 (6個×3列=18個) ③ 2列 (6個×2列=12個)

自分がスタートウィンドウにピン留めしたいアプリの数に応じて選択しましょう。



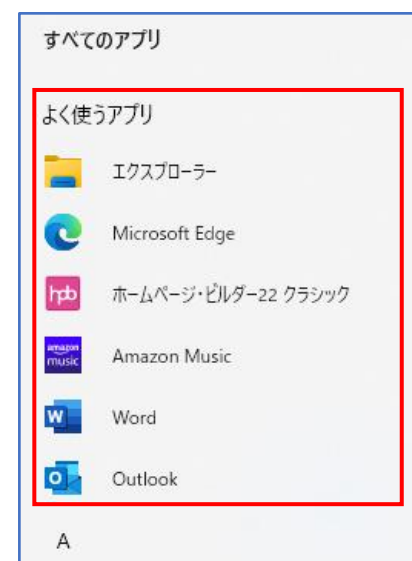
(2) 最近追加したアプリを表示する ②

「最近追加したアプリを表示する」をオンにすると、新たにインストールしたアプリが「すべてのアプリ」一覧に表示される際に「新規」と追記されるので、見つけやすくなります。



(3) よく使うアプリを表示する ③

「よく使うアプリを表示する」をオンにすると、「すべてのアプリ」一覧の最上部に表示されるので、ピン留めはしていないけれども最近使っているというようなアプリをすぐに探し出すことができますようになります。



(4) 最近開いた項目をスタート、ジャンプリスト、ファイルエクスプローラーに表示する ④

「最近開いた項目をスタート、ジャンプリスト、ファイルエクスプローラーに表示する」をオンにすると、スタートウィンドウの下部の「おすすめ」に最近開いた項目が表示されます。

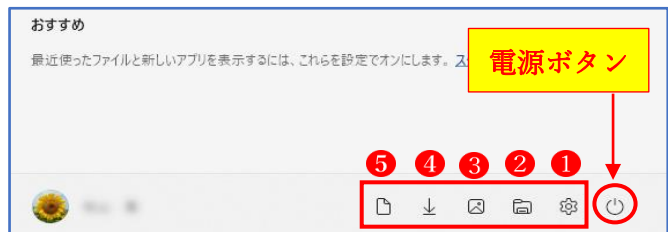


(5) フォルダー ⑤

フォルダーの画面で選択したフォルダーが、スタートメニューの電源アイコンの横に表示されます。



スタートウィンドウ



6 タスクバー

タスクバーは詳細な設定を行うことができます。

(1) タスクバーの設定画面

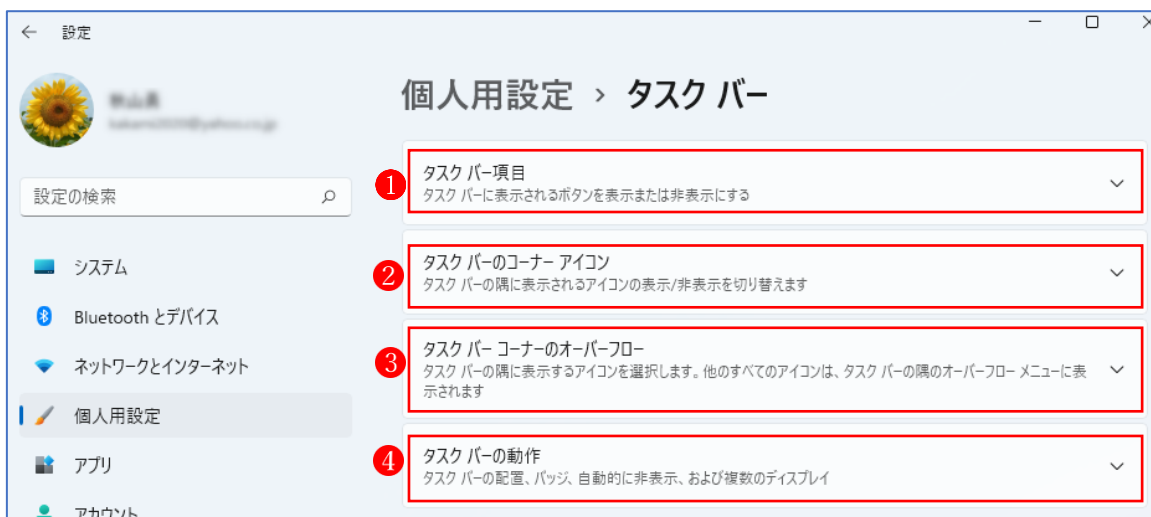
- ① [個人用設定]の[タスクバー]の右にある[>]①をクリックします。



または、タスクバーの上で右クリックすると表示される[タスクバーの設定]②をクリックします。



- ② [タスクバー]の設定画面が表示されるので、ここで詳細な設定を行うことができます。



(2) タスクバーの詳細設定

- ① [タスクバー項目]①の設定では、[検索]、[タスクビュー]、[ウィジェット]のアイコンを表示するかしないかの選択ができます。

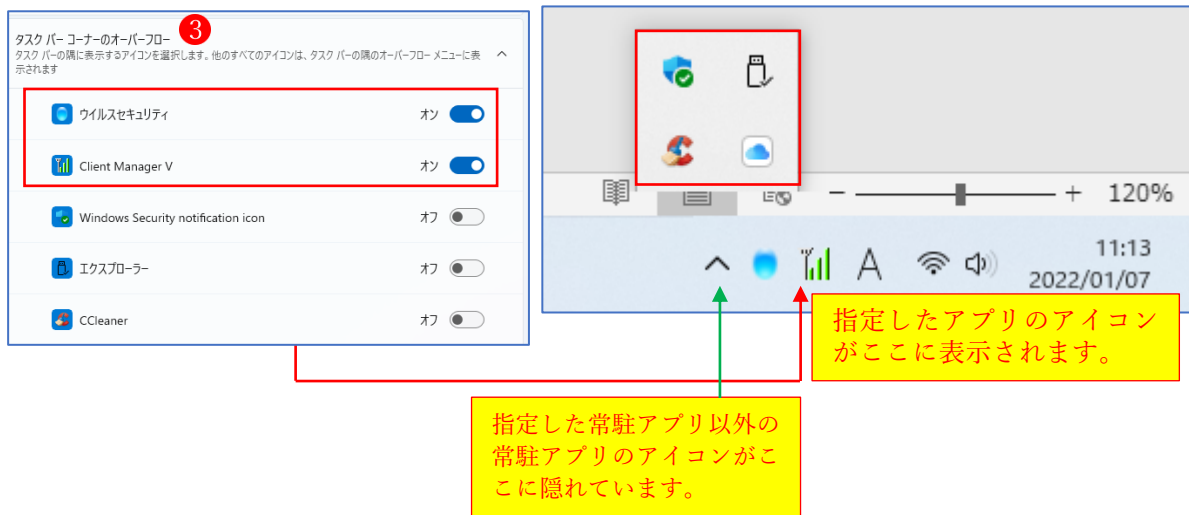


- ② [タスクバーのコーナーアイコン]^②の設定では、[ペンメニュー]、[タッチキーボード]、[仮想タッチパッド]のアイコンを表示するかしないかの選択ができます。



- ③ [タスクバーコーナーのオーバーフロー]^③の設定では、常にタスクトレイに表示する常駐アプリを指定できます。ここで指定したアプリ以外の常駐アプリは、タスクバーの隅のオーバーフローメニューに表示されます。

なお、隠れているアイコンは、タスクバーのアイコン表示領域へドラッグ&ドロップすることによりタスクバー上に表示させることもできます。



- ④ [タスクバーの動作]^④の設定では、デフォルトでタスクバーの中央に配置されている[スタートメニュー]やその他のアプリのアイコンを、従来の Windows 10 のように左端に配置することもできます。

